



News Release



2026年2月2日
株式会社東京スター銀行

株式会社 Goals に「ベンチャーデット(新株予約権付融資)」を実行

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 伊東 武)は、このたび、食品産業サプライチェーンの課題解決に特化したクラウドシステムを開発・提供する株式会社 Goals(東京都港区、代表取締役社長 佐崎 傑)に対し、ベンチャーデット(新株予約権付融資)を実行いたしました。

政府が2022年11月に策定した「スタートアップ育成5か年計画」を契機に、国内のスタートアップ・エコシステムは急速な成長を遂げています。当行はこの潮流を支えるべく、2023年1月にベンチャー専門チームを設立し、ベンチャーデットを通じた資金提供を積極的に展開してきました。

さらに、営業部門と審査部門の連携を強化し、対象業種の拡大とともに、融資対象ステージをレイターステージからミドルステージへと広げています。これにより、多様な成長フェーズにある企業への支援を一層強化し、スタートアップ企業に寄り添う体制を整備しています。

株式会社 Goals は、食品産業が直面する食材価格の高騰、食品ロスや人手不足等の課題に着目し、外食産業向け自動発注クラウドサービス「HANZO 自動発注」を皮切りに、「HANZO 原価分析」、「HANZO 人件費」など複数のプロダクトを展開し、外食産業のオペレーション改善と利益率向上に貢献してきました。

現在は、これまで蓄積してきた外食産業の需要予測データを活用し、食品産業全体のサプライチェーンに着目したプロダクト開発を推進しています。これにより、食材在庫の最適化や食品ロス削減を実現し、食品産業全体のサステナビリティ向上に寄与することが期待されています。

当行は、同社が持つ高い業界理解、独自性のあるサービス群、そして食品産業の持続可能性向上に資する社会的なインパクトを高く評価し、今回のベンチャーデットの実行を決定いたしました。本調達資金は、主にプロダクト開発や組織体制強化に活用される予定です。

今後も当行は、スタートアップ企業の多様なニーズに応えるため、ベンチャーデット、ビジネスマッチング、M&A アドバイザリーなどの法人向けソリューションに加え、創業者や従業員の皆さま一人ひとりに寄り添う金融サービスの提供を一層強化してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

東京スター銀行 広報・サステナビリティ推進室 TEL:03-3586-3111(平日 9:00-17:00)